

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
1	牧志屋台村プロジェクト	株式会社コンダクト	美術工芸学部 デザイン専攻	5月17日	連携先が手掛ける牧志屋台村について、本学教員及び学生作品を製作した。
2	首里城大龍柱製作業務(その2)	株式会社国建	美術工芸学部 彫刻専攻		沖縄県首里城復興事業に係る大龍柱の製作業務
3	首里城大龍柱製作業務(その3)	株式会社国建	美術工芸学部 彫刻専攻		沖縄県首里城復興事業に係る大龍柱の製作業務
4	陶芸教室	那覇首里公民館	美術工芸学部 陶芸	令和6年7月27日	那覇市内小学生を対象に本学学生が講師となり陶芸教室を行った
5	明るい選挙ポスター教室講師派遣 依頼	沖縄県選挙管理委員会	美術工芸学部 デザイン専攻	2024/8/19、21	市町村の希望により、当該市内の小学生を対象に選挙に関するポスター教室を開催する。当該ポスター教室の学生講師の派遣依頼
6	沖縄県全島緑化運動ポスター審査 委員派遣依頼	沖縄県環境再生課	美術工芸学部絵画専 攻	令和6年10月1日	本県児童・生徒から植樹及び森林・樹木の保護・保育の助長並びに一般県民の緑化意識の高揚が期待されるポスター作品を選定する審査会委員の派遣。 R6.10.1
7	台湾音楽団体訪問に係る演奏	宜野座村がらまんホール	音楽学部	令和6年8月2日	台湾からの音楽関係団体への教員による演奏等

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
8	芭蕉紙での卒業証書づくりへの協力依頼	城西小まちづくり協議会	美術工芸学部 染織コース		原料となる芭蕉の提供
9	資源管理認証制度に係るロゴマークデザインの製作	株式会社流通研究所	美術工芸学部 デザイン専攻		県水産課のおきな水産エコラベルを活用したブランド化支援委託業務の再委託として、本学学生がロゴマークをデザイン。
10	首里城彫刻3Dスキャン(その1)	株式会社国建	美術工芸学部		首里城復興基金で制作した彫刻物の3Dスキャン事業
11	首里城彫刻3Dスキャン(その2)	株式会社国建	美術工芸学部		首里城復興基金で制作した彫刻物の3Dスキャン事業
12	鎌倉芳太郎沖縄顕彰碑除幕式及びパネル展	鎌倉芳太郎沖縄顕彰会	沖縄県立芸術大学	令和6年1月31日	首里城復元等に大きく貢献した鎌倉芳太郎について、本学内に顕彰碑を建立することとなり、除幕式を行った。除幕式にて琉球芸能専攻の教員と学生による琉球舞踊が披露され、式典に花を添えた。除幕式後は本学附属図書館にてパネル展を実施する。
13	環境調査に係る教員への助言依頼	日本工営株式会社 沖縄支店	全学教育センター		環境調査に係る助言
14	領土・主権・歴史調査研究支援事業	公益財団法人 日本国際問題研究所	全学教育センター	令和6年4月～令和7年3月	・尖閣諸島に関する歴史状況を明らかにする資料調査等のため検討会議への出席および史料調査をおこなった。
15	中頭方西海道及び普天間参詣道整備	浦添市教育委員会	全学教育センター	令和6年4月～令和7年3月	・浦添市の指定史跡の整備事業に係り会議に出席し専門的な知見を提供した。

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
16	勝連城跡整備委員	うるま市教育委員会	全学教育センター	令和6年4月～令和7年3月	・勝連城跡の整備に関する会議に出席し専門的な知見を提供した。
17	多良間村自然文化継承事業	多良間村教育委員会	全学教育センター	令和6年4月～令和7年3月	・多良間村が所蔵する郷土資料の整理・活用に関し専門委員として、史料調査および資料の整理・刊行、成果報告会などでの講演を行った。
18	伊仙町誌「琉球王朝・薩摩藩時代」部会委員	伊仙町	全学教育センター	令和6年4月～令和7年3月	・伊仙町誌の琉球王朝・薩摩藩時代に関する編纂方針の審議および原稿の執筆・編集を行った。
19	沖縄県立博物館文化講座	沖縄県立博物館・美術館	全学教育センター	2024年6月15日	・文化講座において講演を行った。
20	沖縄経済同友会国際委員会における講演	沖縄経済同友会	全学教育センター	令和6年5月31日	・沖縄経済同友会において講演を行った。
21	おきげい教養講座「海のシルクロードと琉球王国」	なし	全学教育センター	2025年1月10日	本講座では海のシルクロードの歴史を紹介しながら、14世紀末以降に、琉球王国が海のシルクロード史上で果たした役割について講演を行った。
22	おきげい教養講座「沖縄県立高等学校生徒の自死事案に関する第三者調査委員会報告書(概要版)を読む」	なし	全学教育センター	2025年1月17日	2021年1月ある高校生が自死した。「沖縄県立高等学校生徒の自死事案に関する第三者調査委員会報告書」は、その要因として部活動顧問の指導、これを支えた学校によるゼロ・トレランス的な指導を上げた。報告書の特徴は、一場面を切り取り、それが自死の原因となったか否かを問うのではなく、生徒にあったことを時間的連続の中で捉えたことだった。そこに何が起こり、生徒は何に苦しんだのか、報告書から読み解く講演を行った。
23	おきげい教養講座「沖縄の海中ごみ及び海岸漂着ごみの生態系への影響」	なし	全学教育センター	45681	沖縄の海中ごみと海岸漂着ごみが生物や生態系に与える影響について講演を行った。

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
24	美術工芸品の一時保管	一般財団法人 沖縄美ら島財団	芸術資料館	令和6年4月1日～ 令和7年3月31日	2019年に発生した首里城火災に伴い、一般財団法人沖縄美ら島財団所有の美術工芸資料の一時避難として、当館収蔵庫を提供。令和2年度から継続して芸術資料の保管・管理を実施
25	令和6年度県内大学図書館 DV週間出張パネル展	公益財団法人 おきなわ女性財団	附属図書館	令和6年11月12日 ～ 令和6年11月25日	おきなわ女性財団が行っている「女性に対する暴力をなくす運動週間」(11月12日～25日)の期間に、若年層に向けた取り組みを積極的におこなう必要があるとの趣旨に賛同し、県内大学図書館とともに、支援センター周知等を推進すべく、DV週間期間中に大学図書館内で「出張パネル展」を開催。
26	講演会「琉球の茶文化について」	沖縄県立博物館・美術館	美術工芸学部	令和6年12月14日	古琉球から近世琉球の茶文化に関する講演
27	講演会「工芸品に見る龍の文様についてー中国と琉球を中心にー」	浦添市美術館	美術工芸学部	令和6年6月16日	中国と琉球の工芸品に見る龍文様に関する講演・
28	「沖縄県立芸術大学所蔵 鎌倉芳太郎資料と琉球文化・芸術の復元」	国立故宮博物院南院(台湾)	美術工芸学部	令和6年10月4日	『萬國津梁：東亞海上的琉球 特展国際交流論壇』 鎌倉芳太郎資料とその活用に関する講演。
29	令和6年度「沖縄県文化財保護審議会(第4専門部会)」	沖縄県	芸術文化研究所	令和6年4月1日～ 令和7年3月31日	沖縄県の無形文化財に対する保護・新規の文化財の調査及び審議を行う委員。
30	令和6年度「新沖縄県史芸能編集委員」	沖縄県	芸術文化研究所	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	新沖縄県史(芸能編)の編集委員。編集にあたり、調査・執筆等を実施。
31	与那原町史編さん事業(民俗・芸能編)	与那原町	芸術文化研究所	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	与那原町史民俗・芸能編の編さんにあたり、調査・執筆等を実施。
32	恩納村史編さん事業(芸能編)	恩納村	芸術文化研究所	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	恩納村史芸能編の編さんにあたり、調査・執筆等を実施。
33	読谷村史編集委員	読谷村	芸術文化研究所	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	読谷村史の編集委員。今後、編集・執筆される読谷村の企画や内容について審議し、調査・執筆等を選考および決定する委員。

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
34	読谷村史編さん事業(言語編)	読谷村	芸術文化研究所	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	読谷村史言語編の編さんにあたり、調査・執筆等を実施。
35	那覇市文化財調査審議会委員	那覇市	芸術文化研究所	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	那覇市の文化財に対する保護・新規の文化財の調査及び審議を行う委員。
36	那覇市文化財調査審議会「特別名勝識名園保存活用計画策定に係る文化財調査審議会」	那覇市	芸術文化研究所	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	識名園の保護・活用について調査及び審議を行う委員。
37	令和6年度しまくとぅば教育に関する検討委員会	沖縄県	芸術文化研究所	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	しまくとぅばを学校教育に導入することについて、検討する委員会
38	第11回「特選 沖縄の伝統芸能」選考委員	沖縄県・沖縄県文化協会	芸術文化研究所	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	「特選・沖縄の伝統芸能」の出演団体を選考する委員。
39	公開講座 聖田京子先生ユンタク会	-	芸術文化研究所	2024年5月15日	公開講座
40	公開講座 誇らしやしまくとぅば講演会	-	芸術文化研究所	R7.2.19	公開講座
41	公開講座 誇らしやしまくとぅば講演会	-	芸術文化研究所	R6.7.1	公開講座
42	公開講座 琉球・沖縄の武術を考える	-	芸術文化研究所	令和6年2月	公開講座(全3回)
43	公開講座 しまくとぅば実践教育プログラム	-	芸術文化研究所	令和7年2月19日	公開講座
44	公開講座 しまくとぅば実践教育プログラム	-	芸術文化研究所	令和6年7月1日	公開講座
45	公開講座 琉球・沖縄の武術を考える	-	芸術文化研究所	令和6年2月	公開講座

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

No.	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
46	おきげい教養講座 「海のシルクロードと琉球王国」	なし	全学教育センター	令和7年1月10日	本講座では海のシルクロードの歴史を紹介しながら、14世紀末以降に、琉球王国が海のシルクロード史上で果たした役割について講演を行った。
47	おきげい教養講座 「沖縄県立高等学校生徒の自死事案に関する第三者調査委員会報告書(概要版)を読む」	なし	全学教育センター	令和7年1月17日	2021年1月ある高校生が自死した。「沖縄県立高等学校生徒の自死事案に関する第三者調査委員会報告書」は、その要因として部活動顧問の指導、これを支えた学校によるゼロ・トランス的な指導を上げた。報告書の特徴は、一場面を切り取り、それが自死の原因となったか否かを問うのではなく、生徒にあったことを時間的連続の中で捉えたことだった。そこに何が起り、生徒は何に苦しんだのか、報告書から読み解く講演を行った。
48	おきげい教養講座 「沖縄の海中ごみ及び海岸漂着ごみの生態系への影響」	なし	全学教育センター	令和7年1月24日	沖縄の海中ごみと海岸漂着ごみが生物や生態系に与える影響について講演を行った。
49	石田尚志先生特別講座 「絵画と音楽と映像と 石田尚志、自作を語る」	なし	比較芸術学専攻	令和6年5月13日	画家、映像作家で多摩美術大学教授の石田尚志先生をお招きし講演会を実施。
50	樋口正一郎先生特別講座 「21世紀、世界は文化戦争に突入した」	なし	比較芸術学専攻	令和6年7月10日	造形作家、都市景観研究者、パブリックアート研究者の樋口正一郎先生をお招きし、講演会を実施。
51	樋口正一郎先生スライドトーク 「都市文化コミュニケーションによる戦争回避は可能か」	佐喜真美術館	比較芸術学専攻	令和6年7月11日	造形作家、都市景観研究者、パブリックアート研究者の樋口正一郎先生をお招きし、スライドトークを実施。
52	アートレクチャー 「紅型インパクト—紅型が日本の近現代染織に与えた影響について—」	なし	比較芸術学専攻	令和6年10月4日	日本近現代の染織に紅型が与えた影響について分かりやすく紹介した。

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
53	アートレクチャー 「琉球王国時代の龍文様について―鎌倉芳太郎写真を中心に―」	なし	比較芸術学専攻	令和6年10月18日	古琉球時代から近世琉球じだいにかけての龍文の変化を鎌倉芳太郎写真に基づいてわかりやく概観した。
54	アートレクチャー 「朱(あか)い鬘(たてがみ)の白馬」	なし	比較芸術学専攻	令和6年10月25日	仏教美術における釈尊出家前の愛馬カンタカの表現が中国伝統思想に影響を受けていることを、敦煌絵画と文献を用いてわかりやすく紹介した。
55	国際研究集会 「人魚の表象の領域横断的研究 神話からグローバル社会まで」			令和7年12月14日	人魚の表象について、音楽・美術・フォークロア・文学など様々な領域からのアプローチによって比較し、ジェンダーや自然環境の問題なども含めた視点から考察した。
56	伊藤秀人先生特別講座 「青磁に魅せられて」	なし	比較芸術学専攻	令和7年2月14日	陶芸家の伊藤秀人先生をお招きし、公開講座を実施。
57	最終講義「時をかける図像の旅」	なし		令和7年3月15日	北海道大学の武田雅也先生をゲストスピーカーとしてお招きし、尾形希和子教授の退任記念として最終講義を実施。
58	青山悟先生特別講座 「「刺繍少年」のこれまでとこれから」	なし	比較芸術学専攻	令和7年3月25日	美術家の青山悟先生をお招きし、オンライン公開講座を実施。
59	アートフェスティバル	デパートリウボウ	音楽学部 美術工芸学部	令和6年9月4日 ～9月8日	・美術工芸学部、造形芸術研究科の在學生や卒業生の作品展示・販売、ワークショップや実演の実施。 ・音楽学部学生による演奏(フルート三重奏・声楽アンサンブル・声楽、ピアノ、三線、アンサンブル等)
60	令和6年度首里城復興基金事業 木彫刻物製作業務	沖縄県	美術工芸学部	令和6年4月1日 ～令和7年1月24日	首里城復興基金を活用し、首里城正殿の復元工程に合わせ、国から提供された仕様をもとに、「令和6年度首里城復興基金事業製作検討業務」による監修を受けながら木彫刻物の製作を行う。

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
61	Art selection vol.11 早川 信志 彫刻展	キャンプタルガニーアー ティストティックファーム	美術工芸学部	令和6年7月14日 ～21日	卒業生支援及び地域貢献事業として、糸満市の私設美術館キャンプタルガニーにおいて、彫刻家・早川信志氏の彫刻展を開催した。運営は彫刻専攻学科室を主体とした「タルガニーアートセレクション2024実行委員会」で担った。
62	第17回なは市民芸術展	那覇市文化協会	美術工芸学部	令和6年10月25 日～令和7年2月 19日	第17回なは市民芸術展 美術部門彫刻の審査員
63	普天間交流施設の実施設計に係る沖縄平和祈念像原型の保存及び展示に関する専門家等意見交換会	宜野湾市教育委員会	美術工芸学部	令和元年11月11 日～実施設計終 了まで	宜野湾市「普天間飛行場周辺まちづくり事業」における普天間交流施設の沖縄平和祈念像の保存及び展示について、専門家等意見交換会を実施。
64	沖縄俳超研究会企画「彫刻の五七五」かたちで詠むムーチャーピース	沖縄俳彫研究会	美術工芸学部	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	本学卒業生、教員、在校生、県外・県内・海外アーティスト60名による小作品展の実施。俳句にならない沖縄の季節感を主題に五寸×七寸×五寸の制約された空間の中で彫刻表現の魅力を探る俳句サイズの彫刻作品展を実施。
65	首里城復元のための彫刻ワーキンググループ	沖縄県	美術工芸学部	令和6年4月～令 和7年3月	令和元年に火災で焼失した首里城正殿の復元に関する彫刻（木彫刻、石彫刻）についての技術的な検討を行った。ワーキングへの参画と必要となる専門的な調査等の実施。
66	世持橋石高欄再現にあたっての下絵・石膏原型製作	沖縄県	美術工芸学部	令和6年11月～ 令和7年3月	中城御殿跡整備事業の龍潭周辺整備のうち世持橋復元（龍潭側部分）を行う。その高欄羽目板復元の下絵・石膏原型の製作を行なった。
67	琉球王国文化集積・再興事業「珊瑚石製“石厨子”」	沖縄県立博物館	美術工芸学部	令和6年11月～ 令和7年3月	琉球王国文化集積・再興事業「珊瑚石製“石厨子”」に使用する石材の手配（仕入れから製材）および再現する石厨子の実見、採寸調査を踏まえての下絵制作

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
68	琉球王国文化集積・再興事業 「三巴紋鼎形香炉」模造復元製作作業	沖縄県立博物館	美術工芸学部	令和6年11月27日～令和7年3月20日	琉球王国文化集積・再興事業「三巴紋鼎形香炉」模造復元製作
69	琉球漆器を中心とした文化財修理セミナー	沖縄美ら島財団 東京藝術大学 目白漆芸文化財研究所	美術工芸学部	令和6年9月25日～令和6年9月27日	・首里城火災で被災した漆工文化財をはじめとした、文化財保存修復に関するシンポジウムへの参加、企画協力を行なった。
70	護佐丸歴史資料図書館・宮城清漆芸技術継承「厚貝」ワークショップ	護佐丸歴史資料図書館	美術工芸学部	令和6年11月10日 令和6年11月17日	・中城村字屋宜在住の漆芸作家である宮城清氏の琉球螺鈿技術継承ワークショップへの企画協力、ワークショップ講師補助を行なった。
71	首里城復元に向けた技術検討委員会	内閣府沖縄総合事務局	美術工芸学部	2024/4/26、7/11、8/28	令和元年に火災で焼失した首里城正殿の復元に関する壁面等漆等塗装についての技術的な検討を行った。検討委員会への参画と必要となる専門的な検証作業。
72	令和6年首里城扁額製作検討業務	沖縄県	美術工芸学部	2024/6/13、7/5、8/8、9/10、9/25、10/18、11/4、12/6、12/12、2025/1/21、3/12	令和元年に火災で焼失した首里城正殿の復元に関する扁額についての技術的な検討を行った。ワーキング及び検討委員会、監修会等への参画と必要となる専門的な検証作業。
73	りゅうぎん琉球漆器技術伝承支援事業	琉球銀行	美術工芸学部	2024/4/17、11/16、12/10、2025/2/21、3/24	りゅうぎん琉球漆器技術伝承支援事業の検討委員会への参画と、専門的な検証作業。
74	収集評価委員会	浦添市美術館	美術工芸学部	2024/10/3、2025/2/13	琉球漆器等の収集可否と評価
75	首里城正殿漆塗装現場見学	内閣府沖縄総合事務局 沖縄美ら島財団	美術工芸学部		漆芸分野学生を引率し、首里城正殿の復元に係る漆塗装の現場を見学。実際の作業現場を見学してもらい、今後の後継者育成に繋げる。
76	沖縄県優良県産品推奨事業	沖縄県商工労働部 マーケティング戦略推進課 委託先： 株式会社クロックワーク	美術工芸学部	令和6年6月11日 令和6年9月5日 令和6年9月11日	沖縄県優良県産品を推奨することで、沖縄県のものづくり産業を活性化し稼ぐ力を強化する本事業において、沖縄県優良県産品(工業部門)の審査等を実施 6月11日:審査会/9月5日:評議会/9月11日:商談会

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

No.	事業名	連 携 先	本学の実施主体	期 日・期 間	事 業 概 要
77	ARA / SHADE CHAIR デザインプロ	株式会社 立神鐵工所	美術工芸学部	令和6年6月7日～ 7月30日	立神鐵鋼所のオリジナルプロダクトであるRYUPARA(パラソル) 及び SHADE CHAIR(椅子)をベースに、製品展開のためのデザインプロジェクトを産学協働で実施 立神鐵鋼所は「光と風を制するものづくり」をスローガンに沖縄発のプロダクトを制作しており、地球温暖化対策に向けた「熱中症対策」をテーマに社会連携を行う。沖縄から世界に向けてメッセージ性の高いデザイン発信を行っていくことを目的とし、実際の加工現場見学から製造方法を学びつつ、自由な発想でアイデア展開しデザイン提案までを実施
78	地域特産品開発	宜野座村	美術工芸学部	令和6年11月29日～ 令和7年2月3日	デザイン専攻2年次の共同研究授業で、沖縄県の市町村を対象に特産品の開発を実施。宜野座村役場観光商工課を中心に漁業組合、漢那ダム管理支所など、宜野座村の方々に協力いただき、12月にヒアリング会、2月にプレゼン会及び展示会を実施。村の強みを活かした施設提案から、課題解決のための仕組みのデザイン提案を行い、プレゼンにて好評をいただき、2月下旬まで期間を延長し展示を実施
79	沖芸サテライト・ミニ・ギャラリー vol.14 阪田清子展	沖縄県立図書館	美術工芸学部	令和6年5月1日～6 月10日	県立図書館と連携し、図書館内のミニギャラリーにて展覧会とギャラリー近くの本棚ブースにて選書コーナーを企画・開催した。
80	Book List わたしたちの暮らしとあ かり 光を知る・照明を楽しむき かけとなる書籍 10選「沖縄芸大の 先生が選ぶおすすめ本！」選者： 赤塚美穂子	沖縄県立図書館	美術工芸学部	令和6年5月1日～9 月30日	県立図書館と連携し、図書館内のミニギャラリーにて展覧会とギャラリー近くの本棚ブースにて選書コーナーを企画・開催した。
81	沖芸サテライト・ミニ・ギャラリー vol.15 砂川泰彦展	沖縄県立図書館	美術工芸学部	令和6年8月14日～ 9月23日	県立図書館と連携し、図書館内のミニギャラリーにて展覧会とギャラリー近くの本棚ブースにて選書コーナーを企画・開催した。
82	Book List イメージ・言葉・記 憶 言葉と図像が記憶を揺さぶりイ メージを呼び起こす10冊「沖縄 芸大の先生が選ぶおすすめ 本！」選者：尾形希和子	沖縄県立図書館	美術工芸学部	令和6年10月1日～ 令和7年3月31日	県立図書館と連携し、図書館内のミニギャラリーにて展覧会とギャラリー近くの本棚ブースにて選書コーナーを企画・開催した。

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
83	沖芸サテライト・ミニ・ギャラリー vol.16 関谷理展	沖縄県立図書館	美術工芸学部	令和6年12月4日～ 令和7年1月20日	県立図書館と連携し、図書館内のミニギャラリーにて展覧会とギャラリー近くの本棚ブースにて選書コーナーを企画・開催した。
84	池袋アートギャザリング公募展 (Ikebukuro Art-Gathering Exhibition) IAG AWARDS2024	NPOゼファー池袋まちづくり／立教大学／株式会社東武百貨店／株式会社そごう・西武／豊島区／公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場／公益財団法人としま未来文化財団	美術工芸学部	令和6年5月24日～6月2日	東京池袋のアートイベントへの参加と作家活動支援を謳う全国の若手美術作家を対象とした公募「IAGAWARDS 2023」(「第18回 池袋モンパルナス回遊美術館」の一環として実施)の審査員を務め、レセプションで講評を行った(押元一敏・渡辺おさむ・しりあがり寿他、2024年4月～5月)。
85	令和6年度沖縄県全島緑化県民運動ポスター原画審査会	沖縄県環境部環境再生課	美術工芸学部		令和6年度沖縄県全島緑化県民運動ポスター原画コンクール審査を務め、国土緑化推進機構が実施する「令和6年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール」に推薦した。主催公益財団法人国土緑化推進機構、後援農林水産省、文部科学省。
86	共有空間でのホスピタリティー事業 -なは市立病院100点の絵画作品展-	那覇市立病院	美術工芸学部	平成24年9月～現在	絵画専攻では公立病院内に絵画・版画・写真などの、学生と教員の作品を展示するプロジェクトを行っています。病院という医療公共空間において芸術作品によるホスピタリティー(思いやり、心からのおもてなし)空間創出の効果を高め、確かめる共同研究の一環として行っている。
87	「天へのイノセンス -喜多祥泰日本画展」ギャラリートーク	Atelierみるく	音楽学部・美術工芸学部	令和6年12月21日	那覇市にある教育的福祉施設に併設されたギャラリースペースでの研究内容展示と、音楽学部長山内昌也教授と沖縄でのアートとホスピタリティーについての講演をおこなった。
88	琉球絵画熟覧研究	沖縄美ら島財団	美術工芸学部	令和6年12月13日	日本画分野非常勤講師・学生を引率し、琉球絵画の技術継承・人材育成に係る琉球絵画の熟覧調査を行なった。高精細撮影画像とマイクロスコブ撮影画像による調査をおこなった。

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
89	第21回 琉大未来共創フォーラム 「首里城再興学術ネットワークシンポジウム2024」	沖縄県・琉球大学	美術工芸学部	#####	首里城の復興を学術的なネットワークで構築することを目的として、沖縄県及び琉球大学と三者共催にて実施されたシンポジウムのポスターセッションに参加し、首里城正殿2階御差床羽目板製作について発表を行った。
90	りゅうぎん琉球漆芸技術伝承事業制作部員	琉球銀行	美術工芸学部	令和6年4月～令和7年3月	琉球漆器の復刻作品制作による技術修得、今年度は修得技術を用いた商品開発に取り組み、販売会の実施により琉球漆器の普及へ検証を行った。
91	サマースクール2024		美術工芸学部	令和6年6月17日～7月28	沖縄県立芸術大学美術工芸学部では、芸術大学に興味のある皆さんを対象にサマースクール2024を開催します。美術工芸に関する様々な表現や技法を専門教育の場で体験できる講座。(計14回)
92	アートフェスティバル	デパートリウボウ	音楽学部・美術工芸学部	令和6年9月4～8日	音楽学部学生による演奏(フルート三重奏・声楽アンサンブル・声楽、ピアノ、三線、アンサンブル等)
93	県庁ロビーコンサート(全6回)	沖縄県文化振興課	音楽学部	令和6年4月23日、6月25日、8月27日、10月22日、12月24日、令和7年2月18日	音楽表現専攻・琉球芸能専攻の学生が演奏を行なった。
94	芭蕉布展 おきげい出前コンサート	沖縄県立博物館	音楽学部	令和6年11月30日	琉球芸能専攻の学生が芭蕉布を着用し、演舞演奏を行なった。
95	おきげい出前コンサート 海洋博公園ガムラン公演	美ら島財団	音楽学部	令和6年10月12日	ガムランサークルによる演奏を行なった。
96	おきげい出前コンサート 海洋博公園琉球芸能公演	美ら島財団	音楽学部	2025年3月15日	琉球芸能専攻学生による演奏演舞を行なった。

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

No.	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
97	うりずんフェスタ	沖縄県医師会	音楽学部	2025年2月9日	声楽・金管アンサンブル・歌三線による演奏を行なった。
98	アーティスト・イン・レジデンス2024		音楽学部	令和6年9月23日	姉妹校のモンテヴェルディ音楽院(イタリア・ボルツァーノ)から、カペーチェ教授とソプラノ歌手の亀川敬子氏を招聘し、本学学生及び高校生代表の指導および演奏を行なった。
99	琉球芸能定期公演		音楽学部	令和6年10月12日	音楽学部琉球芸能専攻による定期公演
100	洋楽定期公演＋オーケストラ定期演奏会	那覇市	音楽学部	令和7年1月12日	オーディションで選抜された学生とオーケストラの協奏曲演奏、オーケストラと合唱(一般公募による出演者を含む)のための作品演奏を行った。
101	「青少年のためのオーケストラ鑑賞教室 in なはーと」ワークショップ “オーケストラをきこう！”	那覇市	音楽学部	令和7年1月11日～12日	上記「洋楽定期公演＋オーケストラ定期演奏会」の関連事業として、演奏会の曲目解説を行うワークショップと公開リハーサル、オーケストラがどのようなものであるかを解説するワークショップを行った。
102	学内演奏会		音楽学部	令和6年4月1日～令和7年3月31日	学習の成果発表の場としての学内演奏会を一般公開で行った。(令和6年度 全29回)
103	室内楽定期演奏会		音楽学部	令和7年2月8日	開設科目「室内楽」の試験において優秀な成績を収めたグループを選抜し、室内楽の演奏会を一般公開で行った。
104	第9回ぬちぬぐすーじさびらコンサート in 摩文仁	公益財団法人沖縄協会	音楽学部	令和6年6月15日	慰霊の日の前週に音楽表現専攻の学生・教員がモーツァルト作曲《レクイエム》等を演奏を行った。

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
105	クラシックでしまくとぅばワークショップ オーケストラワークショップ	ビューローダンケ	音楽学部	令和6年8月3～4日、26日	「言葉と音楽の関係」「クラシック音楽における地域性・ウィーンスタイル」をテーマとしたウィーン独自の訛りであるウィーンスタイルに触れ、その由縁を探るワークショップを行った。
106	城田優 講演会「ミュージカル」って何？～城田スタイルに迫る～	ビルボード・ジャパン	音楽学部	令和6年9月2日	開設科目「舞台表現演習」を本学学生と県内の中学・高校生を対象とした公開講座として実施した。幅広い分野で活躍するミュージカル俳優・城田優さんをお招きし、ミュージカルについて、その魅力を語っていただいた。また本学学生とのコラボパフォーマンスも行われた。
107	落合陽一×日本フィルハーモニー交響楽団 変幻する音楽会 サテライト公演 in NAHA	公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団	音楽学部	令和7年2月23日	琉球古典音楽と佐渡の鬼太鼓、クラシック音楽のコラボレーション演奏に、落合陽一氏による生成AI映像演出が付される公演を行った。
108	打楽器の祭典 2024 in OKINAWA	西日本打楽器協会	音楽学部	令和6年11月4日	沖縄県内の打楽器愛好家による打楽器アンサンブルコンサート。小学生から一般まで約70名が参加。
109	第59回沖縄県吹奏楽ソロコンテスト	沖縄県吹奏楽連盟	音楽学部	令和7年2月2日	沖縄県吹奏楽連盟主催。中高生の独奏によるソロコンテストの審査。
110	ペザンテ	足立石灰工業株式会社と いれたす	音楽学部 表現専攻	令和6年4月1日 ～3月31日	チェロの安定感を向上させ、音色や音量の変化をつけやすくなり、技術向上、音楽表現の幅広さに期待ができる商品開発を、岡山にある『いれたす』と共同開発。商標登録し、産経新聞、琉球新報、沖縄タイムスから取材を受ける。
111	チェロの力学	杉藤楽弓社	音楽学部 表現専攻	令和6年4月1日 ～3月31日	発音が良く、懐が深い、音色の変化がつけやすく、音量の強弱に関わらず、響きを引き出す弓の研究。
112	チェロキャンプin渡嘉敷	マリンプルー国立沖縄青少年交流の家	音楽学部 表現専攻	令和6年8月5日 ～8月12日	海、山、大自然に囲まれた渡嘉敷島で自分とチェロと向き合う7泊8日。一般的なレッスンやチェロアンサンブルだけではなく、特別に用意したデイリーエクササイズも行った

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
113	チェロの力学		音楽学部 表現専攻	令和6年11月14日 ～11月16日	モーションキャプチャを利用した右手の動きを、硬い状態と理想的な柔らかさで計測し可視化した。また、弓の弾力を計測し、吸い付きの良い弓の研究を行った。
114	第65回定期演奏会	琉球大学管弦楽団	音楽学部 表現専攻	令和6年10月13日 ～12月22日	ソリストとしてドヴォルジャークの協奏曲を共演下のみならず、少人数でのアンサンブル指導も行った
115	チェロのエンドピンの形状と発音安定性の関係	音楽音響研究会	音楽学部 表現専攻	2024年11月16日	音楽音響研究会において、論文執筆と、チェロの構えかたの歴史的変容と、エンドピンの形状の変化、ペザンテの商品開発、可視化した演奏時のチェロの角速度について共同で学会発表を行った。
116	沖縄県文化芸術振興審議会	沖縄県文化振興課		令和6年6月1日～ 令和8年5月31日	文化芸術の振興に関する重要事項(施策の策定等)の調査審議
117	令和6年度「沖縄本島及び周辺離島における民俗芸能民俗文化財調査」調査員	沖縄県教育庁文化財課 ・文化庁		令和6年5月27日～ 令和7年3月31日	会議への参加及び沖縄県内における民俗芸能/文化財調査、調査報告書の執筆
118	沖縄県文化財保護審議会専門部会 第4専門部会(無形文化財)	沖縄県教育庁文化財課 ・文化庁		令和6年8月1日～ 令和8年7月31日	沖縄県における文化財の指定、認定及びその継承や活用等に関する専門的事項を調査審議する。
119	令和6年度琉球王国文化遺産集積・再興事業監修者	(一社)沖縄美ら島財団 沖縄県立博物館・美術館		令和6年10月～令 和7年3月31日	各部門3名の監修者が定められ、8年計画(現在3年目)で沖縄県を主体として実施される事業。復元再興の選定並びに調査・助言等を行なった。

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
120	沖縄県における文化芸術の振興にかかる多様な財源確保可能性調査等における検討会議	沖縄県 琉球大学		令和6年10月～令和7年3月15日	「沖縄県文化振興基金」設立に伴う、沖縄県における文化芸術の振興にかかる多様な財源確保可能性調査等における検討会議への出席
121	R6年度沖縄文化芸術の創造発信支援事業にかかる文化芸術プロモーション「Okinawa Arts Meeting」	(公財)沖縄県文化振興会		2025年1月23日	R6年度沖縄文化芸術の創造発信支援事業にかかる文化芸術プロモーション「Okinawa Arts Meeting」において地域芸能の支援等にかかる座談会及び講師
122	各種音楽法要等に係る音楽部門の年次計画会議	浄土真宗本願寺派総合研究所		令和7年3月12日	令和7年度・8年度の各種音楽法要等に係る音楽部門の年次計画に関する会議への出席
123	大学発SDGs社会課題解決型科学技術プロジェクト創出支援事業「三線文化を継承する棹の代替木材の音響評価」	琉球大学 沖縄県三線製作事業協同組合 ヤマハ株式会社	音楽学部	令和6年7月～令和7年2月28日	三線文化を継承する棹の代替木材の音響評価として、[1]三線の棹材として使える可能性がある代替木材の探索と抽出した木材物性の評価調査、[2]代替木材の木材物性と振動計測評価の関係から解析する音響特性調査、[3]三線の音響特性とその音色を表現する評価語の調査を実施
124	二風谷・アイヌ×沖縄県立芸術大学「あしびとぅいけー」プロジェクト「アイヌ古式舞踊ワークショップ」	株式会社平取町アイヌ文化振興公社	音楽学部	令和6年4月27日	・歌や踊りを通じた人と人、地域と地域との交流を指す沖縄のことば「あしびとぅいけー」の精神にもとづいて、北海道・二風谷から「アイヌ古式舞踊」の若手の継承者の皆さんを講師に迎えて、市民参加型のアイヌ古式舞踊ワークショップを実施。
125	沖縄平和記念堂第44回こどもまつり「こども琉球芸能奉納」	公益財団法人沖縄協会 (沖縄平和記念堂)	音楽学部	令和6年5月5日	沖縄県民の強い平和の願いが結集した沖縄平和祈念堂では、国内外の人びとが戦没者の追悼と平和への連帯を深められるよう毎年5月5日に「こどもまつり」が開催している。琉球芸能専攻学生による演舞演奏が披露された。
126	第12回沖縄県高校生郷土芸能ソロコンテスト	沖縄県高校生郷土芸能ソロコンテスト実行委員会 沖縄県高等学校文化連盟郷土芸能専門部	音楽学部	令和6年6月1～2日	第12回沖縄県高校生郷土芸能ソロコンテスト(舞踊部門・三線部門)において、本学教員が審査員を務めた。またアトラクションとして、本学学生が琉球舞踊、琉球古典音楽を披露した。

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
127	令和6年度なは一と文化芸術事業 沖縄県立沖縄盲学校三線クラブ ワークショップ成果発表会	那覇市文化芸術劇場 なは一と	音楽学部	令和6年8月4日	なは一とが令和4年度より沖縄盲学校三線クラブとワークショップを重ね、琉球箏曲との合奏や舞台の企画制作を学び、その成果発表として、琉球芸能専攻の学生とコラボレーションを実施し、3年間の集大成の発表会を行った。
128	首里城公園 夏休み体験イベント「琉球音楽演奏会」	一般財団法人 沖縄美ら島財団	音楽学部	令和6年8月11日、18日	琉球芸能専攻学生による琉球古典音楽の演奏が披露された。
129	令和6年度校種合同初任者研修 「沖縄の伝統文化」	沖縄県教育委員会	音楽学部	令和6年8月19日	琉球芸能専攻学生による琉球舞踊・組踊・琉球古典音楽の演舞演奏が披露された。
130	第3回高校生選抜かりゆし芸能公演	沖縄県文化振興会	音楽学部	令和6年8月27日	第13回沖縄県高校生郷土芸能ソロコンテストの上位入賞者の舞台公演として、本学教員が実行委員として公演制作にあたり、学生が賛助出演として演舞演奏を披露した。
131	伊砂利彦生誕100年記念 「伊砂利彦と沖縄」	沖縄県立芸術大学	美術工芸学部工芸専攻（染分野） 音楽学部琉球芸能専攻	令和6年9月20日	本学染織コースの基礎を作り後進の指導にあたられた伊砂利彦先生の生誕100年を記念し展示会を企画。沖縄で学んだ若手作家や伊砂利彦先生とのかかわりの深い作家の作品を展示し、オープニングを琉球芸能専攻教員と学生が舞踊と演目解説を担当した。
132	沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館 企画展 「喜如嘉の芭蕉布展」	沖縄県立芸術大学	美術工芸学部工芸専攻（織分野） 音楽学部琉球芸能専攻	令和6年10月25日	琉球の織物を代表する芭蕉布の里に「喜如嘉の芭蕉布保存会」が結成され、同時に重要無形文化財に指定されて50年の節目を記念して、県立博物館・美術館が特別展示を開催した。その一環として本学で企画展が開催され、琉球芸能専攻教員・学生が芭蕉布の衣装を着用し、琉球舞踊を披露し解説を行った。
133	琉球放送創立70周年記念祝賀会	琉球放送株式会社	音楽学部	令和6年10月1日	琉球放送株式会社創立70周年祝賀会にて琉球芸能専攻学生による祝儀舞踊が披露された。

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
134	外間守善生誕100年企画 記念舞台公演「平和の御願立 て」～撓て、和やけて、風やけれ沖 縄～	那覇市	音楽学部	令和6年11月3日	外間守善生誕100年企画記念舞台公演で琉球芸能専攻の学生が出演し、琉球舞踊を披露した。
135	安謝小学校4年生「なはの文化・探 検」	沖縄県立芸術大学	音楽学部	令和6年11月11日	安謝小学校4年生87名が本学に来校し、三線・舞踊・組踊を教員と大学院生から指導を受け、沖縄の伝統文化を体験した。そして琉芸大合奏室にて学生による琉球芸能を鑑賞し、小学生が沖縄の文化を肌で感じ、学生が子供たちに芸能を指導する学びの機会となった。
136	首里城公演「新春の宴」	一般財団法人 沖縄美ら島財団	音楽学部	令和7年1月1日	首里城公園「新春の宴」に琉球芸能専攻の学生が出演し、琉球古典音楽と琉球舞踊を披露した。
137	「鎌倉芳太郎顕彰碑」除幕式	鎌倉芳太郎沖縄顕彰会	音楽学部	令和7年1月31日	除幕式にて琉球芸能専攻の教員と学生による琉球舞踊が披露され、式典に花を添えた。
138	「鎌倉芳太郎顕彰碑」祝賀会	鎌倉芳太郎沖縄顕彰会	音楽学部	令和7年1月31日	祝賀会にて琉球芸能専攻の学生による琉球舞踊が披露された。
139	糸満市喜屋武区「敬老会」	糸満市喜屋武区	音楽学部	令和7年2月9日	糸満市喜屋武区「敬老会」に琉球芸能専攻の学生が出演し、琉球古典音楽・琉球舞踊・沖縄民謡を披露した。
140	MOA美術館「琉球舞踊公演」	MOA美術館	音楽学部	令和7年2月16日	MOA美術館「琉球舞踊公演」に琉球芸能専攻の教員（名誉教授（人間国宝）、非常勤講師含む）と学生が出演し、琉球古典音楽と琉球舞踊を披露した。
141	落合陽一 × 日本フィルVOL.8《変幻 する音楽会》サテライト公演 in NAHA	公益財団法人日本フィル ハーモニー交響楽団	音楽学部	令和7年2月23日	音楽表現専攻の学生、琉球芸能専攻の教員と学生が出演した。
142	第33回「ゆかる日まさる日さんしん の日」	琉球放送株式会社	音楽学部	令和7年3月4日	「さんしんの日」の12時の時報に合わせて、琉球古典音楽「かぎやで風節」（他3曲）を披露した。

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

No.	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
143	令和6年度全国芸術系大学コンソーシアム 芸術系教科等担当教員等全国研修会	文化庁	音楽学部	令和6年12月10日	<p>芸術系教科等担当教員(中学校音楽科・高等学校芸術科(音楽)担当教員)に対し、学習指導要領の趣旨を踏まえた理論研修・実践研修を実施し、指導方法や評価方法等の工夫改善等につなげ、初等中等教育の芸術系教科等における指導の充実に資することを目的に研修を行なった。</p> <p style="text-align: center;">【研修テーマ】</p> <p>「沖縄の伝統音楽の楽しみ方・考え方 ～歌三線から沖縄の伝統音楽の魅力を探る～」 本研修は実技研修を通して、沖縄の伝統音楽のよさや特徴を学ぶだけでなく、三線をはじめ三線音楽が歩んできた歴史的背景を学び、郷土の伝統音楽の存在意義や価値を考える。あわせて郷土の伝統音楽に愛着を持たせるには、どのような指導法や工夫が必要かを考えることを目的とする。</p>
144	国立劇場おきなわ公演事業委員	国立劇場おきなわ運営財団	音楽学部	2024/4/1～2025/3/31	国立劇場おきなわの自主企画公演及び企画・制作等について協議・検討を行った。
145	国立劇場おきなわ組踊研修講師(胡弓)	国立劇場おきなわ運営財団	音楽学部	2024/4/1～2025/3/31	国立劇場おきなわの組踊養成事業の講師(胡弓)を務め、実技指導と通して研修生の技芸向上に取り組んだ。
146	南城市琉歌募集事業選考委員	南城市教育委員会	音楽学部	2024/4/1～2025/3/31	南城市の風土(歴史、文化、自然、地域芸能、時事)をテーマに募集された琉歌を選考した。
147	恩納村「琉歌大賞」選考委員長	恩納村観光協会	音楽学部	2024/4/1～2025/3/31	「琉歌の里」として訪れる人に安らぎを与え、情緒豊かな心を育てる村をいつまでも残し、地域特性豊かな文化の振興を図る目的で実施されている琉歌大賞の選考委員委員長を務め、応募された琉歌を選考した。また、受賞作品(大賞)の寸評をはじめ、選考全体の選考評も公開した。
148	沖縄タイムス伝統芸能選考会選考委員(胡弓)	沖縄タイムス社	音楽学部	2024/7/13,14	琉球古典芸能の正しい継承とそれを受け継ぐ新しい世代の育成を図ることなどを目的に実施されている伝統芸能選考会の選考委員を務め、胡弓・笛部門の審査を行い次世代の後継者育成に貢献した。

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
149	南城市文化センターシュガーホール運営審議会委員	南城市教育委員会	音楽学部	2024/4/1～ 2025/3/31	南城市文化センターシュガーホールの運営審議会委員を務め、南城市文化会館の運営基本計画、自主事業、利用普及などに関することを審議した。
150	令和7年度沖縄県伝統芸能公演支援事業(かりゆし芸能公演)選定委員	沖縄県文化振興会	音楽学部	2024/8/15	令和7年度沖縄県伝統芸能公演支援事業(かりゆし芸能公演)における補助対象団体の選定における審査と検討を行った。
151	大学発SDGs社会課題解決型科学技術プロジェクト創出支援事業 試験的科学技術プロジェクト「三線文化を継承する棹の代替木材の音響評価」	琉球大学 沖縄県三線製作事業協同組合 株式会社 ヤマハ	音楽学部	2024/7/10～ 2025/2/28	「三線文化の継承・発展のための音色分析と職人育成支援」として、三線の棹材の枯渇に起因する諸問題に取り組む事業。三線の代替材の模索及び三線の音の科学分析に取り組んだ。
152	ドイツ・沖縄における現代音楽に関する研究交流	フライブルク音楽大学	音楽学部	令和6年11月1日 ～ 11月9日	今後の沖縄とドイツの文化学術研究交流につなげていくことを目的とした事業。フライブルク音楽大学にて「土井智恵子の音楽～琉球音楽との対話～」という、琉球古典の楽器を使用して西洋音楽と融合を試みた自作品のプレゼンテーションをセミナー形式で実施。個人レッスン受講希望者(15名ほど)への個人レッスン実施。
153	Connecting Finland and Okinawa with music Vol.2 ～KAZUMI TSUKAMOTO×琉球古典音楽(Ryukyu Classical Music)MASAYA YAMAUCHI～	The Finnish Adult Education Centre	音楽学部	令和6年8月26日	尾高敦忠1作品、塚本一実4作品、琉球古典音楽2作品
154	Connecting Finland and Okinawa with music Vol.1 ～IZUMI TATENO×琉球古典音楽(Ryukyu Classical Music)MASAYA YAMAUCHI～	The Helsinki Finnish Club	音楽学部	令和6年8月27日	琉球古典音楽2作品、フィンランドの作曲家Kalevi Aho1作品、塚本一実1作品

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
155	Connecting Finland and Okinawa with music Vol.3 ～琉球古典音楽(Ryukyu Classical Music)MASAYA YAMAUCHI～	Lasse Lehtonen	音楽学部	令和6年8月29日	琉球古典音楽2作品、塚本一実1作品
156	Connecting Finland and Okinawa with music Vol.4 ～KAZUMI TSUKAMOTO×琉球古典音楽(Ryukyu Classical Music)MASAYA YAMAUCHI～	UNIVERSITY OF HELSINKI	音楽学部	令和6年8月30日	レクチャー「塚本一実の作曲人生」 塚本一実1作品、尾高敦忠1作品、琉球古典音楽2作品
157	琉球古典音楽奉納パフォーマンス	マルガ・オルケスタ財団	音楽学部	令和6年11月15日	琉球古典音楽2作品、塚本一実1作品
158	6th. Festival PUENTE:Encuentro interoceanico de culturas	マルガ・オルケスタ財団	音楽学部	令和6年11月16日	塚本一実1作品
159	音楽絵本 「ウチナー版ピノッキオの冒険」 芸大生による子ども向け音楽会		音楽文化専攻	令和7年2月2日	アートマネジメント教育の一環として、社会で自主的な公演を開催するための企画・制作のノウハウを習得する。その制作発表を実施した。
160	芸大生による ちむどんどんコンサート	那覇市母子生活 支援センターさくら	音楽文化専攻	令和6年7月22日	音楽や舞踊などの実演を、学外の諸施設に届けるアウトリーチ活動の実践発表を那覇市首里に在する福祉施設にて行った。
161	芸大生による 音楽鑑賞会	県立美咲特別支援学校	音楽文化専攻	令和6年12月3日	音楽や舞踊などの実演を、学外の諸施設に届けるアウトリーチ活動の実践発表を沖縄市に在する県立美咲特別支援学校にて行った。
162	芸能あしびinむら咲むら	体験王国むら咲むら	音楽文化専攻	令和7年1月12日	アートマネジメント教育の一環として、社会で自主的な公演を開催するための企画・制作のノウハウを習得する。その制作発表を実施した。

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
163	芸大生が贈る 芸能のタペ	与那国町	音楽文化専攻	令和6年12月15日	アートマネジメント教育の一環として、社会で自主的な公演を開催するための企画・制作のノウハウを習得する。その制作発表を実施した。
164	おきげい出前コンサート 博物館・美術館 染織展	一般社団法人沖縄美ら島財団	音楽学部	令和6年11月30日	おきげい出前コンサートとして、琉球芸能専攻の学生が演奏・演舞を披露した。
165	八重瀬町第2次観光振興 基本計画作業部会	八重瀬町企画財政課	音楽学部	令和6年4月1日 ～令和7年3月31日	八重瀬町における観光基本計画の策定に向けた作業部会に、文化観光分野における検討会議へ参画した。
166	糸満市文化振興委員会	糸満市	音楽学部	令和6年4月1日 ～令和7年3月31日	糸満市の文化振興に関する事項について調査審議した。
167	「特選沖縄の伝統芸能」公演事業 選定委員会	沖縄県文化協会	音楽学部	令和6年4月1日 ～令和7年3月31日	公演事業の出演団体選定における検討会議に参画した。
168	沖縄空手ユネスコ登録推進事業 学術研究連絡会委員	沖縄県空手振興課	音楽学部	令和6年4月1日 ～令和7年3月31日	沖縄空手のユネスコ登録を推進するための学術部会における県内の武術的身体表現を伴う民俗芸能の調査。
169	しまくとぅば教育に関する 検討委員会	沖縄県文化振興課	音楽学部	令和6年4月1日 ～令和7年3月31日	しまくとぅば教育に関する課題や現状について検討した。
170	沖縄サステナブルツーリズム推進 事業検討委員会	沖縄県観光振興課	音楽学部	令和6年4月1日 ～令和7年3月31日	持続可能な沖縄観光について検討する。その中で文化観光についてワーキングへ参画した。
171	無形民俗文化財研究協議会	東京文化財研究所	音楽学部	令和6年12月18日	民俗芸能の舞台公演をテーマに、「民俗芸能の演出」「イベントとしての企画・広報」などの視点に立ち事例発表や意見交換などの協議会に参画した。

令和6年度 沖縄県立芸術大学 社会連携活動実績（公表用）

	事業名	連携先	本学の実施主体	期日・期間	事業概要
172	しまじまの伝統芸能を活用した文化観光コンテンツ創出事業	沖縄県文化振興課	音楽学部	令和6年4月1日 ～令和7年3月31日	県内の民俗芸能団体の課題抽出、解決策に向けたセミナーの講師。諸課題についての座談会におけるファシリテーター。
173	障害のある人たちの芸術活動のこれからを考える	沖縄県障害者芸術文化活動支援センター、九州障害者アートサポートセンター	音楽学部		沖縄県に、「障害者芸術文化活動支援センター」が設置されたのを受けて、今後、この活動の展開をするうえで、とりわけ「人材育成」面での貢献が期待される本学における、障害者の芸術文化支援教育の現状や今後についての意見を述べた。
174	パネルディスカッション「どうすれば良いのか 劇場におけるバリアフリー『障害者差別解消法』改正を契機として」	株式会社イヤホンガイド	音楽学部	令和6年11月1日	障害者差別解消法の改正を受け、音楽や演劇、ミュージカルなど舞台芸術の提供に際し、いかなる社会的障壁が存在し、それをいかに除去していくべきなのかについて説明し、また古典芸能プロデューサー、劇場関係者、障害者の方々と意見交換を行なった。
175	令和6年度 障害者等による文化芸術活動推進事業 劇場・音楽堂等による共生社会実現のための人材養成講座(初心者向け講座)第1回「膨らむ仕事、どう楽しむ～劇場・音楽堂等と社会包摂」	公益社団法人全国公立文化施設協会(文化庁からの委託)	音楽学部	令和6年9月25日	障害者差別解消法の改正を受けて、障害者が鑑賞・創造・参加できる事業開発や実施が文化施設の課題となっている。こうした事業の法的根拠や意義、実施に向けた課題などについて講義
176	那覇市社会教育委員	那覇市教育委員会	音楽学部	令和6年5月15日 ～令和8年5月14日	那覇市教育委員会所轄の社会教育に関する諸計画の立案、同教育委員会からの諮問に応じた意見陳述、これらに必要な研究調査
177	東京国際ヴィオラコンクール実行委員	東京国際ヴィオラコンクール実行委員会	音楽学部	令和5年4月1日～ 令和8年3月31日	標記コンクールの円滑な実施・運営に関する助言並びにアドバイス